

令和6年度第2回図書資料室附帯事業

図書資料室 × 人権情報誌「TOKYO 人権」 — 修復的司法という取組 —

映画『対峙』上映会



© 2020 7 ECCLES STREET LLC

開催日時

2025年2月15日(土)

14:00~16:10 (開場 13:30)

会 場 東京都人権プラザ セミナールーム 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1階

定 員 **30**名 (参加無料・要事前申込・先着順)

申込締切 2025年2月13日(木)

手話通訳・託児サービスあり (託児サービスのご利用を希望される方は 2025年2月5日(水)までにお申込みください。)

情報保障についてはお問合せください。

申込方法

1.Web フォ<u>ームからのお申込み</u>



https://form.run/@tokyojinkenplaza-tosho-r6-2

2.電話でのお申込み

03-6722-0083

(月~金曜日の9:30~17:00)

以下の内容をお知らせください。

1 代表者名 2 参加人数

3 電話番号

4 障害等による必要な配慮の有無



東京都 人権プラザ

映画『対峙』上映会

東京都人権プラザの図書資料室にも DVD を所蔵しているフィクション映画作品の『対峙』の 上映会を開催します。

暴力や犯罪を人間関係に起きた害悪と捉え、当事者間の対話を通してその害悪を修復しようとする試みを「修復的司法」と呼びます。そのような対話によって被害の回復・軽減を目指す姿を描いた本作品を通して、被害者家族及び加害者家族の人権について考えるきっかけとします。本作品は、(公財)東京都人権啓発センターが発行する人権情報誌「TOKYO 人権」第101号の「人権についてもっと知り、学びを助けてくれるおすすめの本・映画」コーナーでも紹介しています。

また、上映前には、同センター専門員による本作品に関する簡単な解説を行います。



作品紹介

映画『対峙』 原題: MASS 2021年制作(劇場公開2023年) アメリカ/111分/G/日本語字幕付き 監督: フラン・クランツ

高校で起きた生徒による銃乱射事件から6年、いまだ息子の死を受け入れられないジェイとゲイルの夫妻は、事件の背景にどういう真実があったのか、何か予兆があったのではないかという思いを募らせていた。



© 2020 7 ECCLES STREET LLC

夫妻は、セラピストの勧めで、加害者の両親と会って話をする機会を得る。場所は教会の奥の小さな個室、立会人は無し。「お元気ですか?」と、古い知り合い同士のような挨拶をぎこちなく交わす4人。そして遂に、ゲイルの「息子さんについて何もかも話してください」という言葉を合図に、誰も結末が予測できない対話が幕を開ける一

英国アカデミー賞をはじめ各国の映画賞81 部門でノミネート、釜山国際映画祭フラッシュ フォワード部門観客賞をはじめ43映画賞を 受賞。

会場アクセス



- 都営三田線「芝公園駅」A1 出口から徒歩3分(約250m) (エレベーターはA3出口)
- 都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3 出口から徒歩9分(約700m) (エレベーターはA1 出口)
- JR・東京モノレール「浜松町駅」南口 (金杉橋方面) から徒歩10分 (約800m)

(車いす・ベビーカー等で使用で東京モノレールでお越しの方は、 改札を出る前に駅員にお声かけください。)

